

第32回労働施設検討会議 議事要旨

1 と き 平成30年7月23日(月) 18:45～20:30

2 ところ 西成区役所 4階会議室

3 出席者

(有識者4名)

福原大阪市立大学大学院経済学研究科教授

寺川近畿大学建築学部建築学科准教授

ありむら釜ヶ崎のまち再生フォーラム事務局長

白波瀬桃山学院大学社会学部准教授

(行政機関17名)

大阪労働局 大久保会計課長補佐、宮田職業対策課長補佐、ほか2名

大阪府商工労働部雇用推進室労政課 地村参事、中村課長補佐、ほか6名

西成区役所事業調整課 安間課長、室田課長代理、狩谷係長、ほか2名

(地域メンバー12名)

田中萩之茶屋社会福祉協議会会長・萩之茶屋第5町会長

松繁釜ヶ崎資料センター

西口大阪国際ゲストハウス地域創出委員会委員長

山田NPO法人釜ヶ崎支援機構理事長

山田NPO法人サポータィブハウス連絡協議会代表理事

中島公益財団法人西成労働福祉センター業務執行理事

荘保わが町にしなり子育てネット代表

森下釜ヶ崎キリスト教協友会共同代表(代理)

本田釜ヶ崎反失業連絡会共同代表

山中釜ヶ崎日雇労働組合委員長

野崎全日本港湾労働組合関西地方本部建設支部西成分会代表

稲垣釜ヶ崎地域合同労働組合執行委員長

4 議 題

- ・本移転施設の規模及び配置の検討について

5 議事要旨

(1) 前回会議の振り返り

(2) 主な議事の概要

- ・本移転施設の規模及び配置の検討について
- ・大阪労働局による提案事業について
- ・あいりん労働公共職業安定所における求人情報の提供について

(3) 今後の対応

《大阪労働局からの提案事業について》

○（仮称）就労支援トータルサポート自立促進事業について

- ⇒ 敷居の高さとか、使い勝手の悪さみたいなものが発生しないよう、西成労働福祉センターやNPOなどとのネットワーク、あるいは協力関係を作る必要がある。
- ⇒ 就労支援トータルサポート自立促進事業が、あいりん労働公共職業安定所向けの取組みとするためには、生活相談なども含めた複数の支援事業を組み入れるべき。
- ⇒ あいりん労働公共職業安定所における職業紹介の仕組みを本移転に向けて検討すべき。
- ⇒ 中身や具体的な進め方については、みなさんのご意見を伺いながら、大阪労働局においてしっかり検討されたい。

《本移転施設の規模及び配置の検討について》

○本移転施設の規模及び配置の検討にあたって

- ⇒ 規模の検討に当たっては、基本的には1階部分となる寄り場の広さをしっかりと考える。
- ⇒ 次回の会議で規模の設定の考え方を示す。
- ⇒ 配置のシミュレーションについては、10月以降で検討する。

6 会議資料

配布資料

- 1 第31回労働施設検討会議 議事概要（案）
- 2 本移転に向けた機能検討の整理一覧（案）
- 3 大阪労働局の取組みについて（案）

参考資料

- 1 第31回労働施設検討会議 議事要旨（案）
- 2 西成労働福祉センター仮移転施設建設工事について（ご挨拶）